

第4回 古河ケーブルテレビ放送番組審議会

議事録

1. 開催概要

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、番組審議委員7名の審査表による書類審議方式とした。

2. 審議期間

2020年12月24日（木）～2021年1月22日（金）

3. 審議委員（敬称略）

針谷 力	会長	（古河市長）
蓮見 公男	副会長	（古河商工会議所会頭）
石川 康夫	副会長	（古河市商工会会長）
青木 衛	委員	（茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部消防長）
関根 芳朗	委員	（茨城むつみ農業協同組合代表理事組合長）
千野 広武	委員	（古河青年会議所理事長）
塚田 長剛	委員	（古河市行政自治会会長）

4. 報告事項

- ①古河ケーブルテレビ近況報告
- ②サービス加入状況
- ③サービス提供エリア
- ④コミュニティチャンネル報告
- ⑤お客様アンケートにおけるコミュニティチャンネルへのご意見

5. 審議事項

- ①ご視聴番組に対してのご意見・ご質問
 - 週刊古河タイム
 - 関東ド・マンナカTVこが
 - 新番組「文学さんぽ」／「循環バスのりあい旅」
 - 新型コロナウイルス関連番組
 - 古河市ハザードマップ・ガイドブック広報番組
- ②コミュニティチャンネルに関してのご意見・ご質問

6. 視聴番組に関するご意見、ご感想

【委員】災害も例年発生しているが、過去に体験したことのない被害をもたらした台風19号の教訓を基に新しく見直されたハザードマップ番組を視覚的に放送することで理解が深まると思う。

【委員】ハザードマップガイドブック利用ガイドの番組は内容が解りやすいので、これからも適時放送してもらいたい。

【事務局】ハザードマップや防災に関する番組につきましては、降水量が多くなる梅雨や台風の発生が多い時期に合わせ随時放送を行います。

なお、古河市様と緊急放送に関する協定を締結しており、2021年2月13日に福島県沖で発生した地震（最大震度6強を観測、古河市は震度4を観測）の際は、古河市様と連携し市内の状況を文字による緊急放送にてお伝えしました。

また、2021年8月に防災チャンネルの開始を予定しております。定点カメラの映像を活用し、市民の皆様へ安心安全に関わる情報をお伝えしてまいります。

【委員】新番組が非常に楽しく関心を持ちました。インタビューで市民の声や公園施設などがわかりました。乗客インタビューがもう少しあったら良かった。

【委員】のりあい旅は面白い企画だと思う。ぐるりん号だけではなく、他の路線も見たい。

【委員】文学さんぽや循環バスののりあい旅は親近感がかんじられ良い企画だと思う。

【事務局】ご視聴いただきました新番組につきましては改善策を講じ、放送番組の質の向上に努めます。

【委員】インタビュアーを意欲のある市民にやってもらったり、古河市シティプロモーション課と連携しても良いのでは？

【事務局】古河市様と情報発信連携に関する協定を締結しておりますので、委員のご意見をご報告し、シティプロモーション課様へのご相談、および市民リポーター等の活用も検討いたします。

7. コミュニティチャンネルに関するご意見、ご要望

- 【委員】古河市内のお店や神社、お寺など歩いて訪れ紹介する番組を制作し、市民が愛着を持てる番組を放映してほしい。
- 【委員】市内のユーチューバーなどと連携して、他のコンテンツと協力してみたらどうか？
- 【委員】市民の人たちや施設の紹介がうれしいので、その点を収録した番組制作をお願いしたい。
- 【事務局】2020年6月から7月に市内に建てられた歴史的建物にスポットを当てた「まくらが建物図鑑」を企画、放送しました。
今後も視聴者の皆様にご満足いただける放送番組が企画できるよう尽力いたします。
- 【委員】コロナ禍で生活様式に変化が表れてきたので、予防に関する情報や変化する生活様式を取材し困難な現状を放送すると良いと思う。
- 【事務局】今年度は、オンラインの講演会や無観客の音楽会等を撮影しケーブルテレビで放送してほしいとのご相談が増えました。これにより感染を心配せず安心して自宅でご覧頂けたとのご意見も頂戴いたしました。今後も新型コロナウイルスの影響が懸念される状況でございますが、コミュニティチャンネルやデータ放送を活用し、古河市様発表の新型コロナウイルス感染状況や注意喚起、公共施設利用制限のお知らせを定期的に放送してまいります。